

振動病健診ニュース

2020年1月21日 Vol.1



1/18 (土) ~1/19 (日) の2日間、2人の振動病健診を汐田総合病院で実施しました。この健診は、『県連的な事業』と位置づけし、医師・看護師・検査技師・SW・事務・建設組合・建交労の10人で内容を検討してきました。医師と2人の検査技師、事務は松本協立病院と秩父生協病院の見学も行いました。

健診に先立ち、支援をいただいた 積 医師 (天草ふれあいクリニック所長) から『基礎的な振動障害について』講演をいただきました。

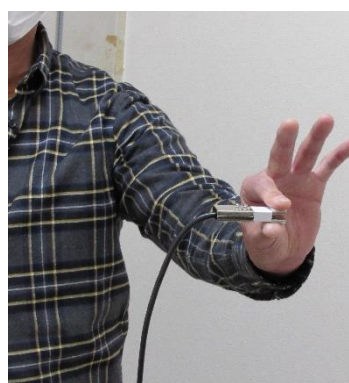
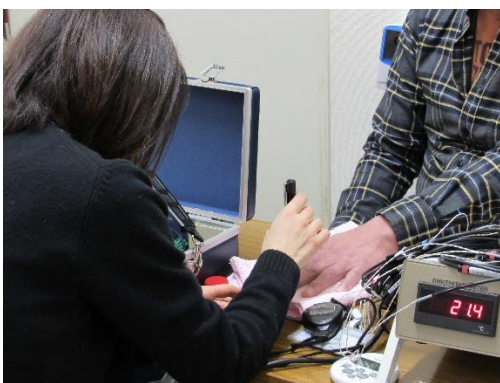
診察の様子



50歳代の男性で、トンネル工事に20年以上従事し、手指のしびれと痛みがあり、レイノー現象も出現しています。

検査の様子 振動覚検査や痛覚検査ではしびれが強く、あまり感じないと。

はさむ力や握力も弱く、持続しません。



2/4 坂戸診療所で今回の結果の説明を行い、労災申請に結びつけていきます。これ以降の治療はさがみ生協病院にお願いしています。

3/15 川崎協同病院で労災職業病・振動病などの健康相談会を建交労との共催で開催します。

❖ 10℃10分の冷水負荷試験

